



クリエートメディック株式会社

2021年度 第2四半期の 決算概要と今後の経営戦略

2021年8月4日(水)

代表取締役社長 佐藤 正浩

国内市場

- ・新型コロナウイルスの感染拡大
 - 新規感染者数の増加、変異ウイルスの蔓延
 - 医療機関の外来患者の減少
 - 通常診療の手術・検査の延期
- 国内市場は先行き不透明な状況

海外市場

- ・中国
 - ワクチン接種により感染状況は収束
 - 外来診療や入院患者の制限が解除、医療活動は改善傾向
 - 但し、学術会議の一部は警戒態勢が継続
- 通常の医療活動は回復へ

営業成績



(百万円)

	前年同期	計 画	実 績	前年 同期比	計画比
売上高	5,082	5,209	5,479	+7.8%	+5.2%
営業利益	400	374	487	+21.6%	+30.2%
経常利益	378	385	540	+42.9%	+40.5%
四半期純利益	248	298	408	+64.6%	+37.1%

◆ 連結対象会社

・大連クリエート、クリエート国際貿易(大連)、ベトナムクリエート、九州クリエート

売上高(販売形態別)



(百万円)

自社販売		
		前年同期比
泌尿器系	1,490	(+7.1%)
消化器系	1,139	(△1.7%)
その他	576	(△0.8%)
合計	3,205	(+2.4%)

海外販売 1,654百万円
(前年同期比 +20.1%)

- ・中国 : 1,233百万円(+37.9%)
- ・輸出 : 377百万円(△17.5%)
- ・その他 : 43百万円(+73.9%)

OEM販売 619百万円
(前年同期比 +7.8%)

- ・血管系 : 334百万円(+21.2%)
- ・看護検査 : 237百万円(+5.7%)
- ・その他 : 47百万円(△35.8%)

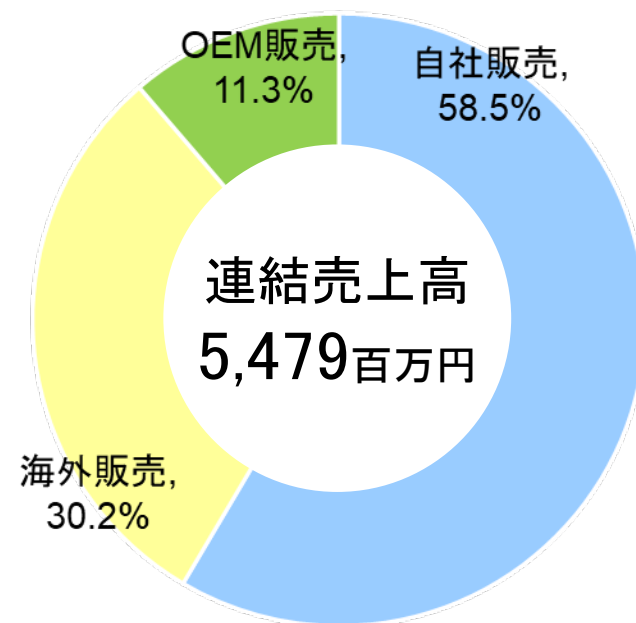
売上高



(百万円)

	前年同期	実績	前年同期比
自社販売	3,131	3,205	+2.4%
海外販売	1,377	1,654	+20.1%
OEM販売	574	619	+7.8%
合計	5,082	5,479	+7.8%

販売形態別 構成比



販売費・一般管理費

(百万円)

	前年同期	実績	前期 同期比
人件費	1,279	1,287	+8
経費	705	736	+30
販管費	1,984	2,023	+38

- 人件費
 - + 大連クリエート研究開発部門の計上変更
- 経費
 - △ 国内・大連クリエートの修繕費
 - + 営業活動のDX費用
 - + 売上伸長に伴う荷造運搬費

営業利益



＜前年同期比の変動要因＞

(百万円)

前年同期 : 400

売上高の増加

+144

為替変動の影響

+63

売上原価の上昇

△83

販売費・一般管理費の増加

△38

当期 : 487

経常利益・純利益



(百万円)

	前年同期	実績	前年同期比
売上高	5,082	5,479	+396
営業利益	400	487	+86
営業外収益	23	61	+37
営業外費用	45	7	△37
経常利益	378	540	+162
特別利益	24	35	+10
特別損失	12	—	△12
法人税等	142	167	+25
四半期純利益	248	408	+160

- 営業外収益
 - ・受取利息など 30M
 - ・その他 31M
- 営業外費用
 - ・支払利息 3M
 - ・その他 4M
- 特別利益
 - ・クリエート国際奨励金 27M
 - ・大連クリエート奨励金 7M

設備投資・研究開発費

設備投資

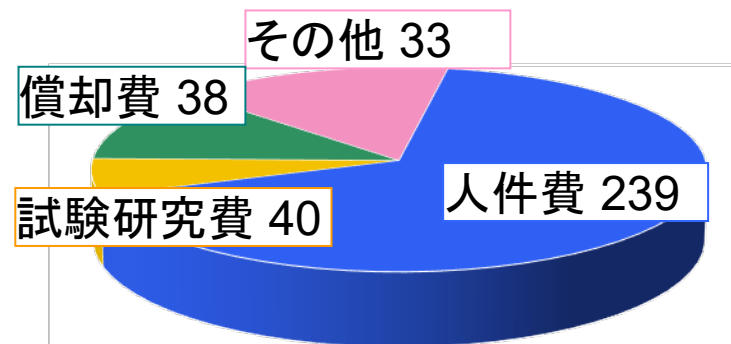
設備投資：360百万円

(主な内容)

- ・大連工場
成形機・金型、生産設備など 89M
- ・日本国内
研究開発設備、情報機器 261M

研究開発費

研究開発費：352百万円



通期業績予想 (2021/12)



(百万円)

	前期	通期予想	前期比
売上高	10,830	11,086	+2.4%
- 自社販売	6,640	6,850	+3.1%
- 海外販売	2,943	2,952	+0.3%
- OEM販売	1,245	1,284	+3.1%
営業利益	984	788	△20.0%
経常利益	952	800	△16.0%
当期純利益	659	559	△15.2%

配当政策



	第2四半期末 (円 銭)	期 末 (円 銭)	合 計 (円 銭)
2020/12期	17.00	20.00	37.00
2021/12期 (予想)	17.00	20.00 (予想)	37.00 (予想)

【将来予測に関する注意事項】

当資料には業績予想並びにその他の将来予測が含まれておりますが、これらは現時点での見通しに基づくものであり、予期せぬ事象の発生若しくは経営環境の変化により実際の業績と異なる可能性があります。

2021年8月4日